



別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校
令和2年7月17日

上を向いて歩こう

校長 竹下 誠

やはり世の中には、「天才」とか「神の子」と思われる人がいるのだと改めて思いました。将棋棋士の藤井聡太さんのことです。中学生の時、14歳2ヶ月という史上最年少でプロ棋士となり、一躍、注目の人となり、周りの期待も大きくなりました。マスクも連日取り上げるなど、まさに時の人となってしまい、まだ中学生なのに大変だなあと感じて見えていました。ところが、そんな心配も何のその、17歳という若さでタイトルを獲得してしまいました。やっぱり凄い人なんですね。対戦後のインタビューで、「相手の手が勉強になった」「現状の自分を改善しようとしてやってきました」「これまで地元の多くの方々に見守っていただいた」など、冷静に謙虚にコメントしています。きっと、単に将棋が強いだけの人ではなく、心もしっかりと育てている人なのだろうと感心します。

芸術やスポーツなど、様々な分野で中学生と同年代の人たちが活躍し、時々、藤井さんのような凄い人が現れますが、見方を変えれば、別府中の子どもたちの中からそのような人が出てきても不思議ではないということです。もちろん、藤井さんのように日本中の誰もが注目するまではなくとも、自分の得意とする分野で自分を高める努力を続けていけば活躍できる可能性は十分にあると思います。未来は自分で変えることができます。



新型コロナの影響で、これまでに経験したことのない対応を求められた1学期も終わりが近づいています。臨時休校、学校行事や地区総体の中止、夏休みの短縮など、子どもたちや保護者の皆様に様々な心配や多くのストレスを与えてしまう結果となり心が痛い。そんな中でも、子どもたちはしっかりと授業に臨み、生徒会活動やボランティア活動などにも頑張っています。子どもたちにとって、今年の夏休みは1ヶ月、感染予防のために行動を制限される面もあるなど、いつもの夏とは異なりますが、そんな中でも、何か楽しい思い出となるできごとがあればいいなと思います。そして、こんな時こそ、上を向いて歩いて欲しいです。

2学期以降も保護者や地域の皆様には新たな御協力をお願いしなければならぬこともあるかもしれませんが、よろしくお願いたします。1学期中の御支援・御協力に感謝申し上げます。

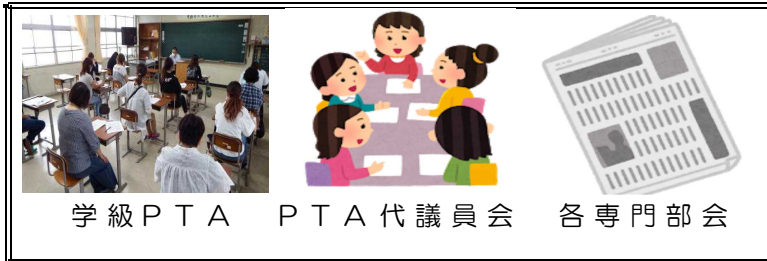
心のスタミナ、不足していませんか？

1学期も終わろうとしているのに、充実感が得られない日々が妙に続いています。一方、最近ではモノの時代から心の時代へ移りつつあるという話もよく耳にします。こんな時だからこそ、心も身体も健康でありたいものですが、自分自身が納得できる生き方をするためには、どうすればいいのでしょうか。ある人が「心のスタミナ」という言葉をTV番組で使っていました。「現代のよう困難な時代を生き抜くためには、相当な心のスタミナが必要だ。新型コロナウイルスの感染症の影響もあるが、これからの時代は心の管理が避けて通れない課題だ。」という内容に、現実味を覚えることでした。心のスタミナとは、精神力とは少しニュアンスが違います。精神力というと、耐えるというニュアンスが強いように思いますが、心のスタミナは、もっとしなやかで自分との対話がイメージされます。日常の中には、楽しいことよりもむしろ、嫌なこと、一見つまらないことの方が多いです。その中で、心が満たされ充実している状態をつくるには、自分の心に「栄養」や「弾み」を見つけていく作業が必要なのかもしれません。



別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

最近の3つの活動を紹介します！



学級PTA PTA代議員会 各専門部会

たくさんの受賞おめでとう！

- ◆ 第11回 枕崎市「あいさつ運動」標語
 - (最優秀賞) 賣島 陽さん
 - (優秀賞) 林 絆直さん
 - 板元 愛恋さん
 - 福永 一汰さん
 - (優良賞) 中村 心美さん

賣島 陽さんの受賞標語

あいさつと
笑顔で高める
地域の元気



なっってはいけない！夏休みの落とし穴！

「サライ」がTVから流れ出すと「ヤバイ！」と焦ったこと、ありませんか？焦る理由は単純、夏休み課題の親玉とも言うべき自由研究や作文に手をつけていない時でしょう。今年はそうならぬよう、自分への想像力を働かせてください。「夏を制する者は受験を制す」の台詞は、決して嘘ではありません。さらに煎じ詰めると「入試は中1・中2の夏休みに勝負が始まる」と言っても過言ではありません。以下、気をつけて！



- ① 生活リズム崩壊、その日暮らし生活。
- ② テレビ漬け、ネット漬け、スマホ漬け、ゲーム漬け。
- ③ 現実逃避の楽観主義。
- ④ 形だけ勉強、自分ごまかし。
- ⑤ クーラー依存、無気力症候群！

7月中旬～8月下旬の行事予定

7/20(月)～7/30(木)

教育相談(1・2年)、三者進路相談(3年)

7/21(火) 水難事故防止運動強調期間(県下全域)～8/31

7/22(水) 全国学力・学習状況調査(3年の国・数)

7/23(木) ～各高校で体験入学開始

7/31(金) 大掃除・終業式

8/21(水) 出校日・市民あいさつ運動

8/23(日) 小・中合同空き瓶回収

(別府小PTA奉仕作業)

8/30(日) 第2回PTA親子奉仕作業



いいね！ We love Makurazaki いいね！

ゴールを決めると、半分は解決したようなもの

- ◆ 振り返ってみると、昨今の頃は「きばらん海枕崎港まつり」の小中合同練習で、思い出を作っていた頃です。
- ◆ なのに今年は、部活動生の引退の場もなくなり、どこに区切りをつけていいのかわからない、日本全国の中学生や高校生(特に3年生)のモチベーションが上がらない状況です。
- ◆ じゃあ、すぐに目標を見つけなければいけないのか？もちろん、それができるに超したことはないのですが、すぐに切り替えるのは難しいでしょう。モヤモヤというのは、霧の中を走ってるみたいなもの。頑張りたいけど進むべき方向が見えない状態です。
- ◆ 逆に、今年のメリットは何があるのか、考えてみてください。そうです、今年に限って言えば、家族や友人とたくさん語れる時間が例年以上に増えていますよね。
- ◆ 家族の存在意義は「安全を確保して守り育て、生きていく基盤」です。ですから、自分モヤモヤしてるなっって人は、どんどん家族と、これからについて、夢について語ってください。本もたくさん読んでください。モヤモヤの理由は、ゴールがはっきりしていないからじゃないでしょうか。
- ◆ すべての思考には「目的」＝「ゴール」が必要です。